うきしま

第38号
平成20年7月18日
ＰＴＡ広報部

会長挨拶

ＰＴＡ会長　長瀬晴輝

昨年に引き続きお世話になります。今年度入学されました長瀬晴輝と申します。

一学期も終わりまして、成績を見ますと、喜一憂がございます。学業なども良い環境で学習環境を整えて、ＰＴＡとして少年犯罪撲滅に取り組みたいと思います。

なかなか解決しない問題が多くあります。

他人事と思わず、地域の子供たちを見守り、犯罪の未然防止に努めたいと思います。

警察の捜査に協力し、犯人の検挙に努めたいと思います。

今年度入学されました皆様方の御存知の通り、小杉亡くなられました事件は、まだ犯人が捕まっていません。

なぜ、今年度入学されました皆様方の御存知の通り、小杉亡くなられました事件は、まだ犯人が捕まっていません。

なぜ、今年度入学されました皆様方の御存知の通り、小杉亡くなられました事件は、まだ犯人が捕まっていません。

校長挨拶

校長　田口生夫

卒業に際しまして、優秀な成績を収められました陸上競技部員の皆様方に、卓球競技で京都府大会に出場されました東舞鶴高等学校浮島分校の皆様方に、話題もありますように、明るい催しものが多くありました。

夏休みという長期休業に入りますが、今後とも保護者の皆様方にお願いしたいところであります。

ＰＴＡ活動に御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

小杉美穂さんの事件に関しましては、保護者の皆様方に大変心配されたことと存じます。

■転入の先生紹介

副校長　北川鯉平

四月の移動で副校長として福知山高校から転任してきました。

家族的な雰囲気の中で生徒一人ひとりをしっかりサポートできるよう頑張りたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

浮島校舎（正面）

学校と家庭が十分連携して指導していきたく考えています。

今後とも御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

保健体育科　浪江大輔

四月の異動で西舞鶴高校から転任して参りました。生徒たちと一緒に頑張っていきたいと思います。夜間は初めてなので戸惑うことも多く、また生活リズムが狂って慣れるまで大変でした。至らぬ点も多いと思いますが、よろしくお願いします。

国語科　森脇尚志

この四月に西舞鶴高校から来ました森脇です。分校のことで着任当初は毎日がサプライズの連続でした。勤務するのは全く初めてでしかし体育祭も終わり、夏の日差しが燦々と降り注ぐ頃になると、次第に私の好きな季節を迎えるようになり、日々楽しくやっています。

君諸生徒の自身の感性が浮島の染むように馴れまして二十数年間、高校野球の指導に携わってきたこれまでの経験を生かし、へこたれずに頑張っていこうと思います。

分校のみんなも決してへこたれたりしないで、共に頑張りましょう！

■各学年の様子

一年担任　浪江大輔

一学期も終盤を向え、生徒たちも様々な表情を見せるようになってきました。個性的な生徒が多く、その身なりや言動も様々ですが、みんな仕事で疲れ果てても頑張って登校してきます。

体育祭では先輩やクラスの仲間と協力し、役割を積極的に果たそうと一生懸命になっていました。絵を描くのが得意な者はバックネットを頑張り、腕力に自信がある者はアームレスリングに挑戦し、それぞれ心に残るものがあったのではないでしょうか。

一方で学習に集中できなかったり欠席が増えてきている生徒も見受けられます。授業中の私語や飲食等、自ら学習を放棄している生徒もいます。

入学当初の決意や意欲を一度思い出して、何が一番必要かを考えてください。無目的に登校するだけでは時間の浪費になります。三年半後には卒業できるように胸を張ってがんばってください。

五月の連休明けには悲しい事件がありました。事件の早期解決と亡くなられた小杉美穂さんのご冥福を祈ります。

入学式（代表宣誓）

二年担任　山本尚典

生徒たちの顔を見ていると、入学してから一年間様々な事を経験し誰もが少しずつ成長してきたと感じています。

熱心に仕事を続けている生徒も多くいます。

授業に参加する意識が少しずつ高まってきているのを感じています。

一方で、学習時間の区別がつけられなかったり、私語によって授業の雰囲気を壊してしまったりする場面も見られます。高校での学習は将来どのように役に立つのか実感しにくいものも多いですが、「社会の中で合理的に、また主体的に考えていく力」の基本となる大事な知識です。同じ時間を無駄に過ごすより、興味を持って自ら学ぶことで自分の可能性を見つけて伸ばしていけるように、自分や、ともに学ぶ友達の「学びの時間」を大切にしてほしいと思っています。その大切な時間を共に過ごし、より意味のあるものにできるように、私も精一杯関わっていきます。

今年度もよろしくお願いします。

三年担任　森脇尚志

三年生は十六名でスタートしました。聞いていた以上に落ち着いた雰囲気だなあ、というのが私の第一印象です。さすがに三年目ともなると自覚が出来てきたようです。

しかし残念ながら、相変わらずの人数人はいて、心配の種となっています。また事実「相変わらず」の内容は、欠課時数に対して何の憂いも持たず、学習に対する積極性は卒業に向けての心構えが自然と身に付いてきたのでしょう。

当然微塵も無く、授業中の私語や携帯電話を正に傍若無人の態で掛け、人の注意も馬耳東風。悲しいですがこんな現実もあるのです。

大人としての心構えが切に待たれるところです。

部活の面では陸上部に所属している二名の女子生徒が、去る六月十五日に太陽が丘陸上競技場で行われた京都府高校定通陸上選手権大会で見事優勝し、八月十五日～十八日に東京国立競技場で行われる、全国大会に駒を進めました。

二人の健闘を祈りたいものです。

極的に活動に参加している生徒、また自力で水墨画に取り組み、独自の境に達した生徒、厳しいんとしている生徒、現場での仕事を汗だくでこなし、休まずに登校してくる生徒など、寧ろ私が範とするなければならないような生徒もたくさんいるのもまた嬉しい事実です。

の他にも生徒会長として積いろいろな子がいていいではないですか。それぞれが人格を尊重し、認め合いれ、伸び合うことができれば最高だろうと思います平成二十二年の春に、互いの頑張りを讃え合い、前途に向かって雄々しく巣立って行くことができるよう、担任として念じてやみません。

四年担任　山本彰治

まず始めに五月初旬に起こった痛ましい事件に対し、心から哀悼の意を表したいと思います。そして一日も早い事件の解決を願っています。

事件当初は四年生の生徒、特に女生徒の中には精神的にショックを受けた生徒がいたり、またいろんな噂を生徒が話してくれ、事件の関心の深さを物語っていました。

今は事件から二カ月ほど経ち、平静さを取り戻したように思います。

そのような中で、一学期の大きな行事としては体育祭が六月に行われ、四年生は各チーム（青組、赤組、黄組）のそれぞれにおいて団長を務めリーダーシップを発揮し、大いに体育祭を盛り上げ貢献してくれました。さすがは最高学年ですね！

普段の教室で教えている生徒とは違った一面を垣間見た気がします。

さていよいよ一学期も終わりに近づき、進路決定の時期がやってまいりました。

生徒との面談では、まだはっきりとした進路に対してのビジョンを持たない生徒もおり、少し心配な面もありますが、これからの面談等で詰めていきたいと思っています。

また保護者の皆様方にも夏休みに入って早々に進路に関しての四者面談（進路担当・担任・保護者・本人）を予定していますのでぜひご参加のほどお願いいたします。

あと少し心配なことは昨年にもまして欠課時数のペースが速い生徒が何名かいることです。四年生は他学年と違い授業が短いですが、この先何が起こるかわからないので担任としても声かけや注意をしていきますが、ご家庭でも気をつけて、まずは授業への参加を促して欲しいと思います。

最後に一年間担任をして生徒が成長したと思える点は、私が一年間のスローガンとして掲げている『教室を自分の部屋と思いゴミを出さないようにきれいに使用（しよう）』を実践し、多くの生徒が机の横にスーパーゴミ等のビニール袋を掛けてゴミを出さないように気をつけていることです。昨年度に比べ教室のゴミは格段に少なくなりました。みんな少しずつ気を使えるようになってきたのかなあと思う今日この頃です。

体育祭（腕相撲）

体育祭（綱引き）

■教務部より

「いっしょに学びませんか。」3月に十六名の卒業生が巣立った後、奇しくも同じ十六名の新入学生を迎えて浮島キャンパスの新年度が始まりました。

一学期、五月下旬に中間考査があり、七月上旬に期末考査が行われました。高校では、出席に関する規則に加えて成績に関する規則に則り、成績が十段階評価で三以上なら、生徒諸君の授業時間の必要な総合評価対象となります。

生徒は、日々の学習に必要な基礎学力を定着させるよう、毎日の授業に真剣に取り組んでいます。

評価の結果は、生徒諸君の学習意欲を高めるとともに、学校生活の向上に役立てるものです。

案内の文書は、生徒諸君の学習意欲を高めるとともに、学校生活の向上に役立てるものです。

紙面の都合上、詳細は、生徒諸君の学習意欲を高めるとともに、学校生活の向上に役立てるものです。

（教務部長　羽柴　保）

■生徒指導部より

平成二十年度生徒会役員選挙が行われ、生徒会長以下全員が信任されました。

五月三十日（金）に投票が行われました。生徒会長は荒石祐吉、副会長は塚巳紗さん、書記に瀬尾智美さん、会計に辻和真君、文化体育部長に野田光君、石田健一君が選ばれました。

議長に蘆田珠貴さん、議長に黒田蘆田君が選ばれました。

清掃活動は、四名で行われました。

年生は、三年生が三名、二年生が四名で行います。

清掃活動は、今後は、体育祭、校内一斉取り組みに参加しやすいように、生徒会活動を継続して行われます。

また、六月六日（金）に行われる体育祭は、生徒会活動を継続して行われます。

生徒会活動は、生徒会参加しやすいように、生徒会活動を継続して行われます。

（生徒指導部長　高橋光重）

＝ 今後の主な行事予定等 ＝

7月23日（水）～29日（火）　進路面談
8月 5日・6日・7日　卓球全国大会
8月16日・17日・18日　陸上全国大会
8月23日（土）　校内美化活動
9月 1日（月）　始業式

＝編集後記＝

広報部　松井　功

「大覚寺嵯峨御流」藤岡孝甫先生の作品いつも玄関に飾ってもらっています。～感謝～

五月はじめには本当に痛ましい事件がありましたが、それを乗り越え、学校全体は落ち着いた雰囲気で生徒達も学校生活を楽しんでいます。

皆が仲良く青春を謳歌し番てくれるのが親にとっての願いです。